

統一地方選挙が行われます「大切に あなたの一票 あなたの未来」

熊本県議会議員一般選挙

- 選挙期日
4月10日(日)
午前7時～午後8時
- 期日前投票
4月2日(土)～4月9日(土)
午前8時30分～午後8時
菊陽町役場2階大会議室

菊陽町議会議員一般選挙

- 選挙期日
4月24日(日)
午前7時～午後8時
- 期日前投票
4月20日(水)～4月23日(土)
午前8時30分～午後8時
菊陽町役場2階大会議室

選挙当日、投票に行けない人のために

- 期日前投票
投票日に仕事や旅行、レジャー・冠婚葬祭などの用務があるなど、一定の事由に該当すると見込まれる選挙人は、期日前投票所で期日前投票ができます。
- 不在者投票
仕事や旅行などで、選挙期間中に本町以外の市区町村に滞在している人は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会ですら不在者投票ができます。手続きが必要ですので早めにご連絡ください。また、不在者投票ができる施設として指定されている病院などに入院している人などは、その施設内で不在者投票ができます。



問い合わせ 菊陽町選挙管理委員会 ☎232-2111

耐震診断(精密診断)・改修費用の一部を補助します

町では、建築物の耐震化を促進するために、昭和56年5月31日以前に建築確認などを得て着工された戸建て木造住宅と緊急輸送道路(※)沿道の建築物に対して、耐震診断および耐震改修(戸建て木造住宅のみ)に要した費用の一部を補助する制度を創設しました。

	対象建築物	補助率	補助額(上限)
耐震診断	戸建て木造住宅 ・昭和56年5月31日以前に着工 ・在来軸組構法で建築 ・地上階数2以下で、現に居住	補助対象経費の2/3以内	8万6千円
	緊急輸送道路沿道建築物 ・昭和56年5月31日以前に着工 ・建築物の耐震改修の促進に関する法律第6条第3号に該当する建築物(緊急輸送道路沿道の建築物で、おおむね6mの高さを超えるもの)		20万円
耐震改修	戸建て木造住宅 ・昭和56年5月31日以前に着工 ・在来軸組構法で建築 ・地上階数2以下で、現に居住 ・耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満(倒壊する可能性がある、または倒壊する可能性が高い)と評価されたもの	補助対象経費の23%以内	60万円

- 募集期間 4月1日から随時(予算の範囲内とします)
- ※緊急輸送道路＝地震発生時に緊急車両などの通行や避難場所などへの物資の供給を確保するために、県や町が指定した路線。

問い合わせ 都市計画課 ☎232-4927

菊陽町高齢者大学受講生を募集します

平成23年度高齢者大学の受講生を募集します。本町在住の人であれば、誰でも受講できます。生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりのために受講してみませんか。

- 開催日 毎月第4水曜日
※講座内容によっては変更になる場合があります。
- 時間 午前10時～午前11時30分
- 場所 菊陽町図書館ホール
- 内容 平成22年度は、健康づくりに関する講演会、日本舞踊、簡単な健康体操、研修旅行(2回)などを行いました。
- 年会費 2,000円
※ただし、研修旅行は別途負担があります。
- 申込方法 中央公民館に直接お申し込みください。
※申し込みの際に年会費が必要です。
- 受付時間 月曜日～土曜日の午前8時30分～午後5時まで
※日曜日・祝日は受付はできません。

平成23年度高齢者大学開講式

開講式では、現在テレビやラジオなどで活躍中の英太郎さんに講演してもらいます。

- 日時(開講日) 4月22日(金) 午前10時～午前11時30分
- 場所 菊陽町図書館ホール

英太郎 PROFILE

幼少の頃より人を笑わせるのが大好きだった英太郎。20歳から26歳まで老人ホームで働き、26歳の時に本格的にタレントデビュー(現・熊本県介護福祉会名誉顧問)。ものまねレパートリーは132人!? 熊本を中心に福岡でも活躍中。FMKで、ものまね評価より熊次郎の人気の高いことが悩み。



問い合わせ 中央公民館 ☎232-2116

障害年金加算改善法が施行 4月から受給権発生後の配偶者・子も加算対象に

これまで、障害基礎年金の受給権発生時に、受給権者によって生計を維持している配偶者や子どもがおり、その障害等級が1級または2級に該当する人に加算を行っていました。

しかし、これからは障害年金の受給権発生後に生計を維持することになった配偶者や子どもがいる場合にも、届け出をすることによって加算を行うことが、4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により成立しました。

手続きは、4月1日以降に行ってください。詳細は、熊本西年金事務所にお問い合わせください。

問い合わせ 熊本西年金事務所 ☎353-0142

財団法人空港環境整備協会 社会福祉法人菊陽会ワークネット菊陽へ備品寄贈

(財)空港環境整備協会から、(福)菊陽会ワークネット菊陽(旧菊陽学園福祉工場)へ備品が寄贈されました。これは、空港周辺の社会福祉施設の環境向上のために(財)空港環境整備協会が実施しているもので、今回ワークネット菊陽が展開している就労継続支援事業などに必要な資器材が整備されました。菊陽会の田中理事長は「寄贈いただきました備品は、利用者の福祉の向上のために、大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を述べられました。



▲寄贈備品の一つの冷蔵庫